

医学研究のお知らせ

医療法人社団ときわ(大宮在宅クリニック、練馬在宅クリニック、赤羽在宅クリニック、ときわ在宅クリニック墨田)でコロナワクチンの接種を受けた方およびそのご家族の方へ

【研究課題】 新型コロナワクチン副反応のアンケート調査
(日本在宅医療連合学会倫理審査番号 2021-03)

【研究機関及び責任者氏名】

研究機関 医療法人社団ときわ 赤羽在宅クリニック

研究責任者 山田純也 (担当業務: データ管理、匿名化、データ解析)

協力医療機関 医療法人社団ときわ大宮在宅クリニック、医療法人社団ときわ練馬在宅クリニック、ときわ在宅クリニック墨田

【研究期間】 2021年8月～2022年3月

【対象となる方】

医療法人社団ときわ大宮在宅クリニック、医療法人社団ときわ練馬在宅クリニック、医療法人社団ときわ赤羽在宅クリニック、ときわ在宅クリニック墨田の訪問診療を受ける方(施設居住の方は除く)のうち、2021年8月から9月にコロナワクチンの2回目接種を受けた方および、予定して中止になった方。(1回目接種が該当期間であっても、2回目接種がこの期間でない方は対象ではありません)

【研究の目的】

新型コロナワクチンの副反応についてアンケート調査を行うことにより、どのように生活に影響を及ぼすかを調査することを目的とします。高齢であったり、持病があるといった理由で在宅医療を受けている方が、新型コロナワクチン接種を受けられる際の注意点や、接種を受けるべきかどうかを考えるための参考データとして有意義なものになると考えています。

【研究の方法】

該当する方に直接ご説明を行い、承諾をいただいた場合にのみアンケートを行います。アンケートを行わなかった方につきましては、年代、理由についてだけをカルテ情報から収集して集計させていただきます。

【個人情報の保護】

この研究で収集されるデータは、個人名ではなく、代わりに符号をつけ、どなたのものかわからない状態で保存、解析を行います。研究の成果は、皆様の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌で公表します。データは10年間保存し、保管期間終了後にデータ消去いたします。

【研究へのデータ提供を希望されない方】

この研究のためにご自身もしくはご家族のデータ提供を希望されない場合は、2021年10月31日までに下記の問い合わせ先にご連絡ください。データの提供をされない場合も、日常の診療に不利益が生じることはありません。

【問い合わせ先】

研究についてご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

医療法人社団ときわ 赤羽在宅クリニック

担当 診療部 山田純也

050-2823-2316

115-0045 東京都北区赤羽2丁目69-6 ベティ・ロロマ 1階101号